



平成 26 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 東京エネシス  
代表者名 代表取締役社長 榑崎 ゆう  
(コード番号 1945 東証第 1 部)  
問合せ先 執行役員経理部長 小島 敏男  
(T E L 03-6371-1947)

## 平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 4 月 28 日に公表した平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 26 年 4 月 28 日に公表した通期業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想との差異について

平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値との差異 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 26,500	百万円 900	百万円 950	百万円 600	円 銭 17.15
実績値 (B)	24,597	1,872	1,938	1,274	36.44
増減額 (B - A)	△1,902	972	988	674	
増減率 (%)	△7.2	108.0	104.0	112.5	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	25,788	819	882	592	16.92

平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値との差異 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 24,800	百万円 900	百万円 550	円 銭 15.72
実績値 (B)	23,159	1,856	1,252	35.81
増減額 (B - A)	△1,640	956	702	
増減率 (%)	△6.6	106.3	127.7	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	24,376	840	577	16.50

## 2. 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 57,200	百万円 1,500	百万円 1,600	百万円 1,000	円 銭 28.59
今回修正予想 (B)	56,300	2,750	2,900	1,950	55.75
増減額 (B - A)	△900	1,250	1,300	950	
増減率 (%)	△1.6	83.3	81.3	95.0	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	54,197	2,769	2,878	1,721	49.21

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 53,600	百万円 1,450	百万円 900	円 銭 25.73
今回修正予想 (B)	52,600	2,700	1,800	51.46
増減額 (B - A)	△1,000	1,250	900	
増減率 (%)	△1.9	86.2	100.0	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	50,991	2,710	1,656	47.35

### 【業績予想との差異及び修正の理由】

第 2 四半期累計期間の売上高につきましては、火力発電所の緊急点検・修理工事の追加受注があったものの、原子力発電所関連工事や一部の太陽光発電所設置工事の工期の繰り延べなどにより、前回予想を下回りました。また、利益面につきましては、主に火力発電所の緊急点検・修理工事の増加に加え、原価低減や諸経費の削減等に取り組んだことなどにより、前回予想を上回りました。

平成 27 年 3 月期の通期業績予想につきましては、売上高は火力関連や原子力関連の工事が増加するものの、大規模太陽光発電所設置工事の繰り延べの影響により、前回予想を下回る見込みです。また、利益関係は原価低減や諸経費削減の徹底により、前回予想を上回る見込みです。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上